

2025年

— 6月号 —

需要が多く供給が少なければ、価格は上昇する。当たり前の経済理論。でもそれが当たり前でない商人もいたのです。売り手良し、買い手良し、世間良し。三方良しの近江商人であります。近江商人は、商人でありながら、論語を学んでいました。

江戸時代、飢饉により米不足となり、米の価格が高騰しました。多くの商人が米を買い占め、高値で売りさばいて莫大な利益を手に入れました。ところが、近江商人は貧しい人々には米を安い値段で分け与えたとのこと。それが世間の評判となり、近江商人の名を知らしめ、信頼を得たといえます。「子曰く、君子は義に喩(さと)り、小人は利に喩る。」孔子が言った、学徳ともにすぐれた君子といわれる人物は、義(道理にかなった正しいこと)に敏感であり、学徳のない器小さな小人は利益に敏感である。近江商人が行ったのは、まさに孔子の教え通りの商売でありましょう。

今回の米の価格高騰騒動を見て腹が立つのは、苦勞してお米を作った農家さんがほとんど恩恵を得ていないことであります。自民党の農業政策の無策ぶりにもあきれますし、江藤農水大臣の発言にもあきれますし、その発言が政治資金パーティーでのものだったということにもあきれました。いまだに自民党はお金集めを頑張ってるねんなあ～。

経済も、法律も、政治も、人を幸せにするためのもの。そのためには、数字だけに頼る理論ではなく、心を通わせたものであるべきです。ハーバード大学による国別の幸福度調査、日本国民の幸福度は年々低下し、今年は調査対象である22か国中、最下位となりました。毎日残酷な事件が起こる日本、さもありなんと思ってしまう。一方、明正の塾生を見渡せば、健全に育ってくれているなど感じます。授業が終わった時、「ありがとうございます」と声をかけてくれる中学1年生。スタートして2ヶ月足らずの小学4年生と5年生は、難しい問題も一生懸命に考えてくれます。明正の塾生には、「生まれてきて良かった」「幸せな人生だ」と思える生き方をして欲しいなと願っています。



連絡事項

クラブ明正 マージャン部が始動します
初心者も経験者も大歓迎！興味がある塾生は塾長まで

